

# 令和 3年度予算見積調書(12月補正予算)

課室名: 商業・サービス産業支援課  
 担当名: 商業担当  
 内線: 3761

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B5	商店街DX推進事業			一般会計	商工費	商工業費	商工振興費	中心市街地等商店街活性化促進事業費	
事業期間	令和 3年度	根拠法令	なし	宣言項目		08	稼ぐ力の向上	SDGsゴール	8, 9
				分野施策		040833	商業・サービス産業の育成	SDGsターゲット	8-2, 9-1
<p>1 事業概要</p> <p>ポストコロナを見据えた商店街の再構築に向け、DX推進の入口となるキャッシュレス決済の導入を強力に推進する。</p> <p>(1) 商店街DX推進事業 46,536千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容                      商店街DX推進事業 46,536千円                      商店街のDX推進の入口となるキャッシュレス対応を進めるため、会員店舗のキャッシュレス決済導入等に係る経費を補助する。また、商店街として導入を効果的に進められるよう、企画立案及び導入後の運用段階において、専門家派遣による支援を行う。                      &lt;補助金&gt;                      対象者 県内商店街、商工団体(商工会議所、商工会)                      内容 ①キャッシュレス決済端末の購入費用                      補助額 条件により補助率10/10又は1/2×端末導入店舗数×上限40千円/店舗                      ②広報活動費                      補助率10/10×上限300千円/商店街等(キャッシュレス率9割以上の商店街のみ)                      &lt;専門家派遣&gt;                      企画立案及び導入後の展開の検討などを専門家派遣により支援する。</p> <p>(2) 事業計画                      補助金募集(12月～1月)、審査会(1月)、事業実施(1月～2月)                      専門家派遣(12月～3月(随時))</p> <p>(3) 事業効果                      ポストコロナ時代に見合った非接触型の決済インフラ整備が面的に進むとともに、商店街のPR活動などを通じ、コロナ禍で疲弊した商店街活動の再生が図られる。</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分</p> <p>(国10/10・県0)、(国1/2・県0) 事業者1/2                      新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金</p>									
<p>3 地方財政措置の状況</p> <p>なし</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</p> <p>9,500千円×1人=9,500千円</p>									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金							
決定額	46,536	46,536						0	46,536
現計額	0							0	